

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【公表番号】特表2010-534469(P2010-534469A)

【公表日】平成22年11月11日(2010.11.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-045

【出願番号】特願2010-517493(P2010-517493)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/00 1 0 1

C 0 7 K 16/28

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 17/06

C 1 2 P 21/08

## 【手続補正書】

【提出日】平成23年7月22日(2011.7.22)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

B I A コアアッセイで測定すると、5 ナノモル濃度 ( n M ) 未満の K d で K D R と結合し、K D R 二量体化を抑制する、K D R と特異的に結合するモノクローナル抗体。

## 【請求項2】

ヒト臍帯静脈内皮細胞 ( H U V E C ) で 2 n M の V E G F - 1 6 5 により誘導される V E G F - 1 6 5 媒介チロシンリン酸化の 5 0 % より多くを 1 3 3 n M で抑制する、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項3】

ヒト臍帯静脈内皮細胞 ( H U V E C ) で 2 n M の V E G F - E により誘導される V E G F - E 媒介チロシンリン酸化の 4 0 % より多くをハイブリドーマ上清の 1 / 2 0 希釈で抑制する、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項4】

ヒトにおいて、

眼疾患、または

炎症性障害、または

心臓血管性疾患、または

敗血症

に関連した症状を改善する、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項5】

表 1 に示されるモノクローナル抗体のいずれか 1 つである、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項6】

表 1 に示される 2 4 B 3 ( 配列番号 4 2 および 4 4 )、2 7 D 1 0 ( 配列番号 1 4 および 1 6 )、または 3 3 C 3 ( 配列番号 7 4 および 7 6 ) である、請求項 5 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項7】

F a b、F a b'、F ( a b' )<sub>2</sub>、F v および d A b 断片からなる群から選択される、請求項 5 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項8】

二重特異性抗体または多重特異性抗体である、請求項 5 に記載のモノクローナル抗体。

## 【請求項9】

E L I S A で測定すると、K D R との結合についてモノクローナル抗体 2 4 B 3、2 7 D 1 0 および 3 3 C 3 のいずれか 1 つと競合する抗 K D R モノクローナル抗体。

## 【請求項10】

モノクローナル抗体 2 4 B 3、2 7 D 1 0 および 3 3 C 3 のいずれか 1 つと同じ K D R 上のエピトープと結合する抗 K D R モノクローナル抗体。

## 【請求項11】

請求項 5 に記載のモノクローナル抗体をコードする核酸分子。

## 【請求項12】

請求項 1 1 に記載の核酸分子を含むベクター。

## 【請求項13】

請求項 1 2 に記載のベクターを含む宿主細胞。

## 【請求項 14】

悪性腫瘍の治療を必要とするヒトを選択するステップ、および治療上有効量の請求項 5 に記載のモノクローナル抗体を該ヒトに投与するステップを含む、ヒトにおける悪性腫瘍の治療方法。

## 【請求項 15】

非新生物性疾患の治療を必要とするヒトを選択するステップ、および治療上有効量の請求項 5 に記載のモノクローナル抗体を該ヒトに投与するステップを含む、ヒトにおける非新生物性疾患の治療方法。